

第 51-20-02630 号  
平成21年 1月9日

株式会社 テックコーポレーション 様

財団法人 広島県環境保健協会

理事長 近光章

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1

TEL (082)293-1514

(食品衛生法に基づく登録検査機関)



## 試験検査結果報告書

平成20年11月 4日に当会に依頼のありました試験検査結果は別紙のとおりです。

## 1. 目的

本試験は、2種類のサンプル水を中心に8つ方法における殺菌効果をみることを目的とした。

## 2. 試験の概要

調製した菌液を滅菌脱脂綿に接種し、5分間放置した。その後、下記殺菌比較方法1～8のいずれかのサンプル水を加え、各々一定時間放置し、その後の生菌数を測定した。

なお放置後、サンプル水の消毒効果を消滅させるためにチオ硫酸ナトリウムの添加や冷却等の処理を行った。

なお、試験は1方法につきn=3で実施した。

## 3. 殺菌比較方法

- ① 80℃の温湯に10分間浸漬
- ② 次亜塩素酸ナトリウム溶液(250ppm)に5分間浸漬
- ③ 当社アルカリ性電解水と酸性電解水混合液(5ppm)に10分間浸漬
- ④ 当社酸性電解水と水道水混合液(5ppm)に5分間浸漬
- ⑤ 当社アルカリ性電解水と酸性電解水混合液(10ppm)に10分間浸漬
- ⑥ 当社酸性電解水と水道水混合液(10ppm)に5分間浸漬
- ⑦ 当社アルカリ性電解水と酸性電解水混合液(20ppm)に10分間浸漬
- ⑧ 当社酸性電解水と水道水混合液(20ppm)に5分間浸漬

## 4. 供試サンプルの遊離残留塩素濃度とpH値

供試サンプル	遊離残留塩素濃度		pH	
	1回目	2回目	1回目	2回目
アルカリ性電解水	—	—	11.64	11.76
酸性電解水	56ppm	55ppm	2.69	2.72

## 5. 試験結果

①大腸菌; *Escherichia coli* NBRC3972

殺菌比較方法	浸漬時間	菌数(CFU/mL)
初発菌数	—	$6.4 \times 10^6$
対照(生理食塩水)	10分	$5.8 \times 10^6$
1. 80°Cの温湯	10分	不検出
2. 次亜塩素酸ナトリウム(250ppm)	5分	不検出
3. アルカリ性電解水+酸性電解水(5ppm)	10分	不検出
4. 酸性電解水+水道水(5ppm)	5分	不検出
5. アルカリ性電解水+酸性電解水(10ppm)	10分	不検出
6. 酸性電解水+水道水(10ppm)	5分	不検出
7. アルカリ性電解水+酸性電解水(20ppm)	10分	不検出
8. 酸性電解水+水道水(20ppm)	5分	不検出

※試験結果は、n=3の平均値を表記した。

## 5. 試験結果

②黄色ブドウ球菌; *Staphylococcus aureus* subsp. *aureus* NBRC12732

殺菌比較方法	浸漬時間	菌数(CFU/mL)
初発菌数	—	$7.8 \times 10^6$
対照(生理食塩水)	10分	$7.4 \times 10^6$
1. 80°Cの温湯	10分	不検出
2. 次亜塩素酸ナトリウム(250ppm)	5分	不検出
3. アルカリ性電解水+酸性電解水(5ppm)	10分	$3.8 \times 10^5$
4. 酸性電解水+水道水(5ppm)	5分	不検出
5. アルカリ性電解水+酸性電解水(10ppm)	10分	$3.0 \times 10^5$
6. 酸性電解水+水道水(10ppm)	5分	不検出
7. アルカリ性電解水+酸性電解水(20ppm)	10分	不検出
8. 酸性電解水+水道水(20ppm)	5分	不検出

※試験結果は、n=3の平均値を表記した。